

令和元年度事業報告書（南東京エリア）

1 令和元年度総括(成果、反省等を簡単に)

- 1) 西大井、新砂共に開設後数年を経て、地域における認知度が上がったことで利用者の確保が容易になり、安定した運営がし易くなりつつある。しかしながら、採用経費を含む人件費高騰などの経費増で経営環境は一段と厳しくなりつつあり、更なる経営の効率化とコストの削減が求められている。
- 2) 各種の研修を自主研修又は内部・外部研修として実施し、職員の成長を助長させる人材育成の仕組みが出来ている。特に西大井においてはユマニチュード研修や口腔ケア技術の独自のレベル認定制度を設けるなど、積極的に介護の質の向上に取り組んだ。ユマニチュード研修は法人他事業所からも多数の継続的な参加があった。新砂では内部研修の実施が少ないことが次年度の課題とされる。
- 3) 『働き方改革』に基づき、仕事方法の見直しや、フレックス制度の導入に年度当初から取り組んだ。西大井では最低限の超過勤務時間体制を維持し定刻退社を実施している。また、新砂においては離職者が減少し、人材の確保、安定に繋がった。

2 トピックス(新規事業、重点実施事業等(独自で実施している地域貢献活動含む))

- 1) ヘルスケアタウン西大井の懸案事項であった建物の雨漏りの修繕を行い、6月に完了した。
- 2) 静岡県立大学情報学部と「AI」を使用した認知症ケア(認知症の方の心の状態を表情や音声などで心の内を読み取る)の研究を平成29年度から継続している。今後も引き続きデータを収集し、認知症の方と介護士との対話の内容をデータ化する。
- 3) 利用者満足度向上のため、保育との日常的な世代間交流、定期的な外出行事を企画実行した。
- 4) 自治会への参画、認知症カフェの隔月開催により地域ニーズを把握し、区内他事業所との情報交換から新規利用者の獲得に繋がった。

3 エリア目標の達成度合とその評価(戦略会議の資料等)

- 1) こうほうえん地域ブランドとして評価認知される施設となる
サービスの質から選ばれ、地域の顧客から評価が得られている。実習の受入校として定着し、看護師、理学療法士、社会福祉士、介護士、保育士等の実習生を各養成校から多数受け入れている。広報誌の充実、法人HPへの最新情報の掲載など、地域への情報発信を積極的に実施している。
- 2) 職員確保と採用を安定させる人材育成の仕組みができている
各種の研修を自主研修又は内部・外部研修として実施し、人材育成に結び付けている。また、実習生の受入は、当法人の評価、認知を高め、新卒採用者の入職に繋がっている。ユマニチュード研修の継続実施とその介護への取り組みが施設の特徴となって入職希望者も増えている。
- 3) ムリ、ムダ、ムラをなくし、業務効率の改善が進んでいる
職員提案制度で採用された提案実績は1件のみだが、周知を図り、次年度も継続する。5S運動の継続と併せて実施し、業務プロセス上に派生しているムダの排除を図りたい。フレックス制度は有効に活用され、時間外勤務は減少している。これからの効果も期待できる。

4 入所系事業所(デイハウスは登録人数)の稼働率の推移(稼働率:小数点第1位)

事業所名	定員(人)	令和元年度(%)	平成30年度(%)	平成29年度(%)

ケアホーム西大井	48	95.6	報告済	報告済
多機能ホーム新砂	29	90.2	報告済	報告済
グループホーム新砂	9	97.3	報告済	報告済
シルバーステイ	4	79.1	報告済	報告済

5 各エリアの取り組み実績

年間行事一覧	<p>○餅つき ○獅子舞 ○節分豆まき ○お花見 ○節句 ○夏祭り ○敬老会 ○運動会 ○秋まつり ○ハロウィンパーティー ○クリスマス会</p> <p>○野外園庭薪炊飯 ○バーベキュー ○餃子づくり ○お好み焼きづくり ○お汁粉づくり ○お誕生日会(毎月) ○行事食提供(毎月) ○フラワーアレンジメント作品出展</p> <p>○認知症カフェ(毎月又は隔月) ○防災訓練(毎月又は年2回) ○自治会一斉清掃(年2回) ○避暑シェルターの設置 ○合同防災訓練ミニポンプ隊 ○大井鹿島大祭女神輿</p> <p>※新型コロナウイルス感染症対策により、中止した予定行事あり。</p>
エリア内研修状況	<p>○身体拘束、排泄ケア研修</p> <p>○食中毒研修(保健所から講師を招く)</p> <p>○ユマニチュード研修 (全16回)</p> <p>○リスクマネジメント研修</p> <p>○ユマニチュード・フォーラムに参加(イブ・ジネスト、ユマニチュード学会)</p> <p>○名古屋同朋大学下山教授による介護士への研修を月1回開催</p> <p>○看取りケア研修(専門学校開催による研修に参加)</p> <p>○新人職員研修</p> <p>○救急救命研修を受講</p> <p>○施設内防災設備操作研修</p> <p>○消防署主催の防災訓練指導研修</p> <p>○歯科衛生士による口腔ケア研修</p> <p>○会計研修(事務職員対象)</p>
南東京エリア内会議、委員会活動	<p>○南東京エリア調整会議(毎月)</p> <p>○苦情解決第三者委員会(年3回又は2回) ○運営推進会議(隔月)</p> <p>○ふれあいの橋の会(年1回)</p> <p>○避難所施設連絡会議(約3カ月に1回)</p> <p>○広報委員会 ○行事委員会 ○夏まつり実行委員会</p> <p>○全体会議(ケアホーム西大井) ○ケアホーム事務所会議</p> <p>○介護3事業所会議 ○リーダー会議 ○環境委員会</p> <p>○給食会議 ○労働安全衛生委員会 ○感染症対策委員会</p> <p>○身体拘束廃止会議(年4回)</p> <p>○ISO委員会 ○リスクマネジメント委員会 ○レク・ボランティア委員会</p>

	○口腔ケア推進委員会 ○ユマニチュード推進委員会
委員会活動等の 成果・実績・反省	○第三者の意見を取り入れ、ご利用者及び職員の利用環境・職場環境の改善に努めた。 ○保育も含めた事業間の連携に留意し、課題の明確化や相互に補完しあえる体制づくりに努め、合同行事等の実施を推進した。 ○各会議・委員会を定期的に開催したが、3月以降は新型コロナウイルス感染症対策のため、内部の会議のみ実施した。

6 人財状況

外部役職就任状況	○NPOシルバー総合研究所 理事 (田中とも江施設長) ○千葉県 身体拘束・排泄ケア現地指導員 (拘束廃止研究所へ委嘱) (田中とも江施設長) ○静岡県立大学 認知症アシストフォーラム (田中とも江施設長) ○福島県虐待防止ネットワーク連携会議委員 (田中とも江施設長) ○ジネスト・マレスコッティ研究所日本支部 名誉会長(田中とも江施設長)
外部表彰受賞状況	○「品川介護福祉専門学校」主催による研究発表会に、ケアホーム 西大井から口腔ケアで出場(奨励賞を受賞) ○東京消防庁品川消防署より、防災訓練の活動において地域に付与したとして表彰される。 ○地方自治における私立保育園設置の功績について、品川区から理事長が表彰(功労賞)される。

7 地域貢献実績(保育所含む)

実習受入れ実績 延人数 598人	東京工科大学、東京医科大学、東洋大学、帝京科学大学、東京福祉専門学校、藤仁館福祉カレッジ横浜校 淑徳大学、聖徳大学、三砂中学校など
ボランティア受入れ実績 延人数 1,400人	傾聴、話相手、清掃活動、楽器演奏、歌、コーラス、落語、ハンドマッサージ 紙芝居、フラワーアレンジメント、美容塾、など
見学受け入れ実績 実人数 117人	施設利用希望者、近隣住民、区役所職員、スコットランド・スターリング大学、中国看護協会、中国天易養老発展有限公司、これからの介護・医療経営塾、学生卒論協力など
地域交流活動実績 1 実施回数 40回 延人数 2,266人	(事業所内又は西大井こうほうえんが主催した交流事業) ヘルスケアタウンにしおおいの夏祭り(450人) いきいきセンター秋まつり(809人) 保育と介護の交流事業(獅子舞、夏祭り太鼓囃子、敬老会等) 近隣施設(グループホーム)からの来所 認知症カフェ(銀色茶房)

<p>地域交流活動実績 2 実施回数 8回 延人数 42人</p>	<p>(地域の交流事業に利用者と共に参加したもの) 品川区合同防災訓練(ミニポンプ隊:8人) 鹿島神社大祭(おんな神輿:12人) 保育と介護の交流事業(大正琴演奏会、盆踊り等) 近隣施設(グループホーム)への訪問交流 認知症カフェ(他法人主催)への参加 地域行事への参加</p>
<p>ボランティア・環境活動参加実績 2 投入人数 25人</p>	<p>(清掃活動・消防団活動・地域防災活動等) 品川区内一斉防災訓練 地域清掃活動</p>
<p>ボランティア・環境活動参加実績 2 投入人数 3人</p>	<p>(見守り活動・学校活動の手伝い等) 中学生職場体験受け入れ</p>
<p>地域発信活動実績 (介護、看護の日、イベント開催等)</p>	<p>11/2 江東区グループホーム小規模多機能連絡会主催 認知症カフェへの参画</p>
<p>地域発信活動実績(認知症サポーター養成講座)</p>	<p>地域の福祉施設連絡会(けめともの家) 西大井地区介護施設の連絡会に出席</p>
<p>地域発信活動実績 (講習会、講演会の主催及び参加等)</p>	<p>なし</p>